

MONTHLY NEWS LETTER ★ 2016年6月26日号

先月の強盗事件に続き今月は自動車事故まで起きてしまい災難続きのスラムの学舎・寺子屋。寺子屋の管理者のナジャはマコンデ族のふるさとムエダ村のコランデイロ（良い呪術師・治療師）のところへ1週間滞在し、悪いものを落とす治療を行いました。

現地では未だ暮らしのいろいろな場面で呪術の力を借りており、人の妬み嫉み各種欲望の代行屋としてのフェティセイロ（悪い呪術師）とコランデイロが存在します。

※実際に行ったコランデイロの治療の様子は撮影できないため、すでに撮影された写真で一部をご紹介します。



ブレーキ不良で寺子屋の愛車が木に衝突！怪我人が出なかったのが不幸中の幸いでした。



(写真左・右) 病気の治療やフェティセイロ祓いを行うコランデイロ。(写真中) 治療には様々な種類の薬草等を使う漢方のアフリカ版。薬草をすりつぶしている様子です。

Topic <1>

スラムの学舎・寺子屋と事務局の防犯設備強化中！
事件に巻き込まれるリスクを低減すべく安全性確保のための工事が続きます。



寺子屋の入り口は鉄扉を施し、外壁ブロックもさらに高く補強しています。後は、ブロックの上に針金を張ろうと思っているのですが、針金を盗まれる可能性があるので検討中。



寺子屋と仮スタジオでの音楽教室も進行中！

6月のコラム情報



ファンファン福岡・コラム

酔っぱらいが多いスラムの地酒事情。



<http://fanfunfukuoka.com/feature/46878/>

わが町、モザンビーク共和国の北部、ベンバ市のスラムの路地を歩く。必ずといっていいほど出会う。泥酔した人。ささっと寝て夢をみます。



泥棒の侵入が日常化している事務局は竹垣を取り外しブロック塀を設置済み。

←寺子屋の天井は防暑対策

『モザンビークのいのちをつなぐ会』

日本事務局：福岡県北九州市小倉南区朽網西3-12-6

ベンバ事務局：Rua sem Saida, Bairro de Natite, Pemba, Mozambique

ホームページ <http://www.tsunagukai.com/>

口座番号

<ジャパンネット銀行>

本店：001 (普) 4133553 エノモトメグミ

<三井住友銀行>

天神町支店：717 (普) 1920099

モザンビークのいのちをつなぐ会 代表 櫻本恵

